

吉兆 食のコンプライアンス委員会

第13回委員会 議事録

日時 平成24年4月20日

14:00 ~16:00

① 各社からの取り組み状況の報告

年末年始の繁忙期を経て、引き続き衛生管理の視点から拭き取り検査、調理食材の菌検査、ノロウイルス・ウェルシュ菌などの注意喚起や予防策の徹底を行った。また、4月1日から食品中の放射性物質の新基準が施行されており、仕入等の選別に重点を置いている。一部の店舗では、首都直下型地震を想定した消防訓練や非難訓練を行った。

② 品質マニュアルの運用状況

各店舗におけるコンプライアンス委員会や勉強会を通じて、引き続きグループコンプライアンス委員会決定事項の遵守や専門家委員によるアドバイスの情報提供が徹底されている。外部監査会社による抜き打ち検査も実施され、品質管理・衛生管理の両面で内外の指導を受けながらより完全な管理体制が整備されつつある。吉兆グループの危機管理マニュアル（初稿）について継続して各店及び外部専門委員が精査し、次回委員会開催時までに意見をまとめることとした。

③ 事務局からの情報提供

以下の主要な議題について事務局より情報提供を行った。

- (1) 吉兆「危機管理マニュアル」（初稿）についての各店ご意見のお願い
- (2) 消費者安全法の一部を改正する法律案のポイントについて
- (3) 消費者庁「消費者意向調査」の結果報告について

④ 委員会の今後の活動内容について

各社、第13回の委員会決定事項及び外部専門委員から提言された改善策を踏まえて、改善活動やスタッフの教育・啓蒙活動を継続して実施していく。